



2014年 ショー本番後の舞台裏にて  
(左) 佐藤麻衣さん (中) 筆者家内 (右) 筆者

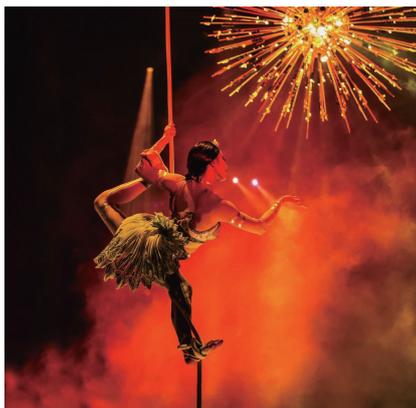
# 世界的エンタテインメント都市に 駒場卒業生あり

## 谷口 裕二 (駒35)

米国ラスベガスで活躍中に駒場高校の同窓生と出会うという奇遇！ それぞれに個性を發揮しつつ、更に新たな道に挑む佐藤さんと谷口さんです。

ラスベガスは、世界的なエンタテインメント都市、或いは、先進的な統合型リゾート都市として知られています。国際会議場・展示施設・ホテル・エンタテインメント施設などが一体となった都市です。毎年1月に開催される世界最大級のコンシューマー・エレクトロニクス・ショーをはじめとする数々のイベントでこの地を訪れた方は少なからずいらつしやることでしょう。統合型リゾートは英語で「Integrated Resort」通称IRと呼ばれます。日本ではIR＝カジノというイメージがあるかもしれませんが、カジノはエンタテインメントを構成する一要素にすぎず、劇場でのショー・スポーツ施設・ショッピングモール・レストランといった様々な要素で構成されます。

そのラスベガスの劇場ショーで大変ご活躍の駒場卒業生がいらつしやいます。駒51の佐藤麻衣さんは、ポールフィットネス世界大会で2年連続の優勝を経て、日本人初のエアリアルパフォーマンスとしてラスベガスを拠点にしてシルク・ドゥ・ソレイユのロングランショー「Love」をはじめとする主に海外の劇場でのショー出演で活躍されてきています。日本では「NEED」という今や伝説となったショーに出演されてきました。あのアクロバティックに魅せるショーを成功させてきた立役者のお一人は実は駒場卒業生だったのです。当初、そんなこととはつゆ知らず、麻衣さんとお会いできたのは楽器奏者の家内がたまたま麻衣さんと共通の仕事の機会があったことからでした。ふと話が出身高校になり、同じ駒場卒業生とわかるとお互いに「え〜！」状態でした。人あたりが良い麻衣さんの背景にもものすごい努力が感じられるのと言うまでもなく、時間の経過とともに着実に進化を遂げられているところが特に素晴らしいと思います。劇場のショーへの出演で多忙な傍ら、ニューヨーク・フォトグラフィー大学で学び、40歳という一つの節目で写真家としてのキャリアを



2016年 舞台演技中の佐藤麻衣さん  
Matt Beard Photography

拓き始められています。エアリアルパフォーマンスという希少価値ある視点に加え、もともと日本で培ったコンピューターグラフィックのスキルも合わせ、舞台表現の実績に裏付けされた表現力をつける指導能力を有した写真家としての活躍を始めています。また、年間460回にもなる公演を10年続けたことからマインドと身体の調節の大切さを学び、マインドフルムーブメントとしてメソッド化してオンラインで日本向けにも教えられています。進化し続けるという点は、ラスベガスという都市にも言えます。街がカジノ主体だったのは過去の昔の話で、会場・展示施設・劇場のショー・ホテルの充実に加え、プロホッケーとプロフトボールチームが本拠を置くようになり、それに伴って建設された大規模アリーナとスタジアムが地域を活性化させ、IR都市としての幅と奥行きが広がりが続いています。更に、近い将来、大都市ロサンゼルスと高速旅客鉄道でつながる予定もあります。ちなみに、パンデミックで中断されていたショーは続々と再開されています。僭越ながら、麻衣さんの進化したラスベガスの進化は、共通して「エキサイティング」な感じがあります。別の言い方をすると、決して他人とか他都市とかの比較ではない、それぞれの「らしさ」で進化し続けているところが心強くエキサイティングに感じるのでないかと自己分析しています。申し遅れましたが、小生は、ある企業のカジノ向け機器開発の仕事でラスベガスに赴任してから現在に至るまでの約16年間を家内とともに当地で暮らしています。パンデミック前に主にゲーミングと知的財産に関する独立コンサルタントの活動を始めました。その伏線として駒場高校の経験が大きかったと思います。駒場の熱心な英語教育のお蔭で英語圏により興味を持ってたことが北米居住につながり、数学の学びがカジノ機器内部の計算式をはじめとするエンジニ



第109号

2022年 4月 1日 発行

一般財団法人  
駒場松桜会  
都立駒場高校同窓会  
〒153-0044  
目黒区大橋2-18-1  
都立駒場高校内

TEL/FAX  
03-3466-7579  
(毎月曜日の業務日  
以外は留守番電話)

携帯電話から住所  
変更ができます。



住所変更専用  
QRコード



Global Gaming Business誌2016年12月号表紙(筆者)  
世界最大のゲーミング機器展示会に於いて米Konami Gaming社の製品責任者として

### 佐藤麻衣氏(駒51) プロフィール

**(学歴)**

- 1996年 目黒区立第四中学校卒業
- 1999年 都立駒場高校卒業
- 2005年 デジタルハリウッド大学卒業
- 2017年 ニューヨーク・フォトグラフィー大学修了

**(職歴)**

- 2005~2008年 マックレイ(現レイ)株式会社 CGグラフィックデザイナー
- 2008~2010年 朝日広告社 ウェブデザイナー
- 2010~2011年 シルク・ドゥ・ソレイユ ZED(東京) エアリアルパフォーマー
- 2012年 シルク・ドゥ・ソレイユ Zaia(マカオ) エアリアルパフォーマー
- 2012~2020年 シルク・ドゥ・ソレイユ Beatles LOVE(ラスベガス) エアリアルパフォーマー
- 現在 写真家、マインドフルムーブメント講師

**(賞歴)**

- 2009年 IPC国際ナショナルポールフィットネス大会優勝
- 2010年 IPC国際ナショナルポールフィットネス大会優勝
- 2016年 国際ナショナルフォトグラフィーアワード(ノンプロフェッショナル)“Advertising”カテゴリーにて1位受賞

※ウェブサイトアドレス：  
<https://www.maisatophotography.com/>

アリングに携わることにつながり、様々な個性を持った方々と一緒にいたことがプロデューサー・グラフィック・サウンドといった多種多様な才能を束ねてゲーミング製品とする役割につながったように感じるからです。ですので、この場をお借りして卒業時担任の木下次郎先生(数学)をはじめ、同窓の方々にお礼させていただきました。何度か引越しをする過程で、駒場関係者の方々の情報が手元から不意に失われてしまい、ご連絡できなかったのが恐縮です。今後、ラスベガスを訪れる機会のある駒場関係者の方々にかれまして、そういえばこんな投稿が松桜会会報にあったなと思いついていただけると嬉しいです。

### ◆ 佐藤麻衣さんより追加コメント ◆

3歳から駒場普通科を卒業するまでバレエを習っていました。ですが、バレリーナとしての将来が見えず、グラフィックの道を歩みました。

3Dコンピューターグラフィックの仕事をしていた時、同僚からポールダンスフィットネスを教わり、始めは趣味でスタジオに通いました。そこから世界大会出場を薦めて頂き、2009年の大会で幸い優勝できました。その場にシルク・ドゥ・ソレイユのスカウトがいらして、ビデオを送るよう勧められました。

そして、日本でのZEDショーのオーディションに合格し、2010年より出演しましたが、地震の影響もあり残念ながらZEDは2011末で閉幕しました。その後出演機会を掴んだマカオのZaiaショーも閉幕となってしまう、今度はラスベガスのBeatles LOVEというショーのオーディションに受かりアメリカへ渡りました。

### 谷口裕二氏(駒35) プロフィール

- 1988年 東京工業大学 工学部情報工学科卒
- 1990年 東京工業大学 大学院情報工学専攻修士卒
- 1990~1998年 帝人株式会社 IT事業
- 1998~2003年 サン・マイクロシステムズ株式会社 IT事業
- 2003~2004年 蘭NIMBAS-BRADFORD(現TIAS) 大学院経営学修士卒

- 2005~2006年 豪Konami Australia Pty Ltd ゲーミング事業
  - 2006~2018年 米Konami Gaming Inc. ゲーミング事業
  - 2019~現在 起業 ゲーミング・知的財産のコンサルティング
- ◆東京五輪1964年生まれ。70~80年代の高度成長期に学校で学び、社会人となり間もなく91~93年のバブル崩壊を経験した世代。2003年以後は欧州MBA留学を経て海外の英語圏に居住。現在、米国ネバダ州に在住。

明治34(1901)年に東京府立第三高等女学校として設置認可を受け、翌明治35(1902)年4月に麻布区(現在の港区)に開校した本校は、本年度創立120周年を迎えます。今年3月までに約3万8千人が本校を卒業し、社会の各方面で活躍しています。

本年度入学生からは新たな学習指導要領の下での教育課程が編成・実施されるほか、生徒一人一人がタブレット端末を購入して学校に持参して授業等で活用するなど、ここ数年の大学入試制度の変化や新型コロナウイルス感染症対策等と合わせて、学校生活が大きく変化する転換期にきています。形は時代に応じて変化しても、教育目標として掲げている、「豊かな個性を伸ばす」「健康な身体を養う」「広く人間性を培う」ことに向け、生徒にたくさんの学びの機会と全力で挑戦できる環境を整えていきたいと考えます。

今後とも、本校の発展と教育活動の推進・充実に向け、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



母校創立120周年!  
駒場高校統括校長 小林 正基

### ♪ 2021年度 駒場松桜会コンサート報告 ♪



コロナ禍のため、去年は松桜会コンサートを催すことができませんでした。今年も計画はしたものの、引き受けてくれる演奏者がいらつしやるか、チケットは売れるか、緊急事態宣言が発令したらまた中止になるのか……と難問山積の中、松桜会会報で呼びかけたところ、万一中止になってもかまわない、と、何組もの方々が手を挙げてくださいました。今回は駒21の久保春代さんと牧野照美さんのピアノデュオとなりましたが、手を挙げてくださった皆さまがいらしたからこそ、開催することができました。この場を借りまして心より感謝申し上げます。

ちょうど感染者数が激減していたのも幸運でした。

さて、久保さんと牧野さんは高校時代からデュオを組んでいらしたそうで、その息の合った演奏は場内を暖かく包みました。一台のピアノを二人で演奏する



牧野照美さん(左) 久保春代さん(右)

形で、モーツァルトの可憐な、四手のためのソナタから始まり、誰もが聴いたことがあるシューベルトの軍隊行進曲、シヨパンの四手のための変奏曲、グリーグのペールギュントから二曲、八チャトウリアンの仮面舞踏会と続き、ちよっとした世界旅行の気分です。そして耳になじんだ日本の曲(吉松隆・中田喜直)はしっかりと心に響き、ラフマニョフの6つの小品は未来は明るいぞ、と励ましてくれるようにどの曲も選りに選ったことが伝わってきました。

個人的には、シヨパンの四手のための変奏曲をたいへん興味深く聴きました。はじめはどんな曲かしらと思っただけですが、演奏が始まったらどこかで耳にした旋律なのです。管楽器を吹く人はご存知でしょう、「ベニスの謝肉祭」の旋律でした。この曲のピアノ伴奏は管楽器を引き立たせるため、結構単純なのですが、このシヨパンの曲はどうしてどうして、お二人は軽々と

弾いていらつしやいました。技術も二人の息も求められる曲だと思えました。シヨパンはこの曲しか連弾曲を作っていないそうです。

たいへんな盛況で、約1700名の方々にご来場いただきました。皆さま、私も含め、久しぶりの生演奏に心躍らせ、最後まで集中の途切れない素晴らしい演奏と、それを聴き逃すまいとする聴衆の気持ちがいっぱいと合いました。コロナゆえに、音楽に飢えていらしたのだと思います。

コロナ禍で個人的にもさまざまな困難を乗り越えてこの日を迎えられるであろうお一人から、すばらしい音楽の贈り物をいただきました。本当にありがとうございました。

角田やよい(駒29)

(2021年11月27日  
東京オペラシティリサイタルホール)

**次回「松桜会コンサート」の予定**

2022年11月26日(土)  
於 東京オペラシティ  
リサイタルホール

## 松桜会活動についてのお知らせ

### 都駒祭について

昨年度はコロナ禍に対応し、母校では9月4日(土)・5日(日)に、生徒のみの参加で開催されました。

### ◆松桜会コンサート

#### 出演者募集!

2022年11月26日(土)午後2時より、東京オペラシティリサイタルホールにて松桜会コンサートを開催する予定です。

つきましては、出演ご希望の方を募集いたします。ご希望の方は5月末日までに松桜会事務局までお問い合わせください。

### 「同窓の集い」について

大変残念ですが、今年度も開催を見合わせることにいたします。

### 「コロナについて」

「コロナを踊る会」の例会は、引き続き休会とします。再開する際はホームページ・会報でお知らせいたします。

### 松桜会役員募集!

駒場松桜会では評議員・理事・スタッフとして松桜会活動に協力してくださる方を募集しています。

同窓会会報の企画編集、学習講座・コンサートの企画など様々な事業を充実させたく思っています。現在はコロナ禍のため一部活動を縮小していますが、コロナ禍収束後、活動を再開します。

ご興味のある方は事務局までお問合せ下さい。

詳細が決まりましたらホームページに掲載し、次号会報でもお知らせいたします。

### コロナ禍における過ごし方について 投稿文が届きました!

我が家のスウィングチェア

山口 桃子(旧姓 横山) (駒18)

長年探していたスウィングチェアをコストコで見つけたため、亭主を押し切って買いました。

しかし、運ばれて来た部材は、想像以上に大きく、重く、説明書は英語で、アチャーという感じでした。

買うと言いつ張った手前、如何にも楽しそうに亭主と組み立て始めたけど難しく、結局、友人夫婦に助太刀を頼み、何とか四人で骨組み迄作り日没。

本体より屋根が小さくて被さりません。二、三日考えて、屋根を仕上げました。うちに来たお客さんが皆、気持ち良さそうに乗っています。イエイ!



永田 陽子(旧姓 福田) (駒21)

子育て中の親の相談は緊急

事態宣言中も継続、以前と変わらず出勤しています。昨年は対面での講座が中止、途方に暮れました。IT技法を学び、今はオンライン講座をしています。

「0歳児の愛着形成のコミュニケーションセッションスキル」講座や親が元気になるNoBody's Perfectプログラムのファンリテーター養成講座等をNPO法人子ども家庭リソースセンター(2002年)から発信中。一人でも多く子育て支援者になって欲しいと奮闘中です。乞う、参集!!

瀧下 恵巳子(旧姓 西村) (駒36)

コロナ禍ですが谷本忠志先生の墓前で合掌して参りました。教わった化学は忘却の彼方ですが、生前の「子を持つて知る『子』の恩」「(息子は海外にいるが)日本に留まる子ではない」というお言葉に、息子さんへの愛情だけでなく視野を広く持つこと、つらくても嘆かないことの大切さを教えて頂きました。コロナ禍で一人考える時間が増えました。喪失感に負けないようにしなければ。恩師の有り難さを今更ながら深く感じるこの頃です。

### 新入会員から

駒74-2ホーム 池田 幸生



駒場高校で過ごした3年間は、私にとっても有意義なものでした。活気ある生徒たちとの日々の中で、多くの刺激を受け成長できたように感じます。

高校1年生の3学期に、コロナが流行して休校になり、防災訓練、球技大会、体育祭、修学旅行など、多くの行事が潰れてしまいました。これらの思い出を友達と作れなかったことは非常に悔やまれます。しかし、そんなコロナからも学ぶことはありました。それまで当たり前だと思っていたことが当たり前でなくなり、どれだけ恵まれていたのか改めて気づかされました。

また、私が所属していたサッカー部もコロナの影響で多くの制限を受け、思うように練習できない時期もありました。それでも、その限られた時間の中で、目標に向かって努力した日々は私にとってかけがえのないものです。

駒74-7ホーム 大沼 実那子



ついに、高校生活が終わってしまいました。今、思い返してみると、寒い中一日中テニスコートに立ち続けたことも、雨の中朝練をしたことも、部活に打ち込みたい!と駒場を志望した私にとって女子硬式テニス部での日々は思い描いて

いたものだったと思います。辛い思いもしましたが、嬉しいことも悔しいことも共有して共に成長してきたからこそ、みんなに自慢できる個性豊かで最高の仲間を持つことが出来ました。

楽しみにしていた行事は潰れ、学校にまともに通えないまま、気がついたら受験生になっていた駒74。私達にとっては気持ちの切り替えは簡単なことではありませんでした。それでも行事に全力で取り組み、笑い合えた思い出はとも価値があるはず。

制限された環境の中でも、懸命に前を向いて駆け抜けた3年間でした。支えて下さった周囲の方々への感謝の気持ちを決して忘れず、これからも成長していきます。ありがとうございます。

駒74-1保体科 小橋 廉太郎



私の駒場高校の3年間はとても充実した時間でした。

この3年間では、上下関係や学業、スポーツ面でたくさん壁にぶつかり、悩まされることがありました。それでも頑張る壁を乗り越えることが出来たのは、多くの最高の仲間に出会ったことが出来たからだだと思います。一緒に怒られ、一緒に頑張り、一緒に笑いふざけた仲間・友達がいたから今の私がいまです。また、保健体育科ならではの実習や実技発表会では回を重ねるごとに仲間との力が大きくなり、一人ではないことの強みを感じることが出来ました。

この駒場高校で過ごした3年間には、コロナの影響で出来なかったこともありますが、この先の人生で忘れられない思い出を作ることが出来ました。たくさんの思い出、経験を大切にして、今後の生活を送りたいと思います。

### ……PCワンポイントアドバイス⑥……

編集委員 平戸伸幸(駒41)(情報セキュリティ会社勤務)

メール添付でファイルを送る時、昔は自己解凍形式で圧縮するのが推奨されていました。解凍機能が内蔵され、受取人が解凍ソフトを持ってなくても自動で解凍できたからです。しかし現在これはお薦めできません。大抵のOSに解凍機能が標準で付き、必要性が薄れた一方、自己解凍ファイルを装ったウイルスを送り付ける手口が増えているからです。

最近のワクチンソフトには、自己解凍ファイルを無条件に消してしまうものも多いです。

母校生徒の活躍 (1月現在)

- ◎女子バスケットボール部
  - ・全国高校選手権大会二次予選 第8位入賞
  - ・関東新人大会東京都予選 ベスト16
  - ◎男子バスケットボール部
    - ・全国高校選手権大会東京都予選 ベスト16
    - ・関東新人大会東京都予選 ベスト16
    - ◎野球部
      - ・全国高校野球選手権大会東京都大会 ベスト32
      - ◎体操競技部
        - ・全国高校選手権大会東京都予選 女子個人総合第8位
        - ・東京都秋季体操競技大会 女子個人総合第8位
        - ・女子団体総合第1位
        - ・女子個人総合第1位 第2位 第3位
        - ・全国高校選抜大会東京都予選会 男子個人総合第3位
      - ◎陸上競技部
        - ・関東高校選手権大会南関東地区予選 女子混合第6位
        - ・男子三段跳第10位
        - ・関東高校選抜新人陸上選手権大会 女子やり投げ第7位
        - ◎男子硬式テニス部
          - ・都立高校テニス選手権大会 ダブルス 優勝 シングルス 第3位
          - ・東京都新人テニス選手権大会
        - ◎女子硬式テニス部
          - ・男子個人総合第3位
          - ・東京都男子新人体操競技大会 団体総合第1位
          - ・個人総合第1位 第2位
          - ◎水泳部
            - ・東京都新春水泳競技大会 男子100m背泳ぎ55秒91
            - (全国JOCジュニアオリンピック出場)
            - ◎KMC
              - ・東京都高校コンテスト決勝大会 優秀賞 特別賞
              - ・東京都高校バンドフェスティバル決勝 優秀賞 特別賞 (全国高校総合文化祭出場)
            - ◎百人一首部
              - ・全国高校総合文化祭 最優秀賞文部科学大臣賞(優勝) 東京都チームとして
            - ◎女子団体 ベスト16
            - ◎女子硬式テニス部
              - ・都立対抗テニス大会 第5位
              - ・都立高校テニス選手権大会 ダブルス 第3位 第5位

松桜会事務局からのお知らせとお願い

松桜会年会費免除のお知らせ

松桜会年会費は本年度中に80歳を迎える学年より免除となります。 (今年度は駒13回及びこれより上の学年が対象です。)

お寄付のお願い

松桜会では1口千円からのご寄付を受け付けています。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

年会費納入のお願い

松桜会会報の送料(ゆうメール代)が値上がりしています。平成29年4月には1通あたり64円でしたが、その後4回の値上がりを経て現在は1通97円の送料がかかっています。皆様には年会費納入にご協力をお願いいたします。

住所変更届のお願い

転居の際には新住所のご連絡をお願いいたします。

お手伝いのお願い

松桜会では会報の発送作業、都駒祭参加時のお手伝いなど、同窓会活動にご参加いただける方を募集しています。ご興味のある方は松桜会事務局までご連絡下さい。

届け出の方法

本紙1頁にあるQRコード、またはホームページから手続きできます。

寄付者芳名

2022年1月末日現在

2021年7月以降本年1月末日までに28名と一団体の皆さまから合計23万7千円のご寄付をいただきました。

皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。引き続き松桜会の活動にご支援をよろしくお願いたします。

- 第三33 小杉 明子
- 第三34 宮坂 由利子
- 第三45 河北 綾子
- 駒3 石原 恵美子
- 駒3 三澤 眞砂代
- 駒3 石川 清子
- 駒5 植木 啓子
- 駒5 下村 嘉子
- 駒6 早川 三知子
- 駒7 松尾 紀子
- 駒7 篠筈 美千子
- 駒7 土田 房代
- 駒8 岡 道子
- 駒9 山室 朝子
- 駒10 平川 三千代
- 駒10 原田 和子
- 駒12 加藤 美代子
- 駒12 大沼 民子
- 駒12 増尾 美恵子
- 駒12 中内 秀雄
- 駒12 長島 弘毅
- 駒13 新井 静子
- 駒14 埜 和子
- 駒14 米田 貴子
- 駒17 石井 康智
- 駒17 鈴木 久美子
- 駒22 坂井 和
- 駒25 小倉 三千代
- 駒8 同期会

事務局ってどんなところ？

事務局にて 根来重男(駒19)



事務局に入ってから早や4年、主に会員データ管理等を担当しています。活動は基本的に週一日・月曜日に行っています。事務局での活動は、仕事内容は別として、前期高齢者としての自分にとって、精神的に「日々の生活」を維持するための良い刺激が得られ、「人のために活動している」と言うよりも明らかに「自分のために活動している」・その機会を貰っている」と思います。

入局以前から理事・講座部部員として松桜会に関わっていたので、前から事務局の活動に興味を持っており、「局員一名の欠員」情報を耳にし、志願した次第です。でもおそらく、事務局が「男所帯」だったら志願していなかったと思います!?

訃報

長野 東先生(数学)

(2021年6月4日)

会報講座でお世話になりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

# 松桜会講座のお知らせ(令和4年度上期)

**4/15(金)**  
**締切(必着)**

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員 他

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③携帯及び固定電話番号 ④氏名

⑤会員—卒業回 教職員—所属 PTA会員—お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきに宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申し込みください。

申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 (財)駒場松桜会事務局

**A** 講座  
講師 **寶金 敏明**  
(駒17)  
弁護士。中央大学法学部卒。東京地裁裁判官、東京法務局長、最高検察庁検事、公証人、元駿河台大学、中央大学の各法科大学院(正・客員)教授を歴任。

## 身近な最新の法律問題

- ① 「家族信託」
- ② 「令和3年新法による不動産管理義務の強化について」

定員：15名  
受講料：1,000円  
会場：母校東館和室

5/7(土)・5/21(土)  
10:30～12:00

**B** 講座  
企画  
講座部会

## JR中央・総武線の駅から歩く路地めぐりⅠ —信濃町駅・四ツ谷駅—

1. 信濃町駅から：都会の谷を巡り、「知っている人は知っている、知らない人は知らない」裏街を歩いてみます。
2. 四ツ谷駅から：四谷、赤坂、麹町と外濠を作り、親藩や譜代大名屋敷を置き江戸の守りの要とした名残を見つけましょう。

6/4(土)・6/25(土)  
10:00 駅出発  
12:00 解散予定

諸般の情勢により、日程の変更や中止になる場合もありますので、ご了承ください。

定員：20名  
受講料：1,500円  
(含 資料代、保険料)

**C** 講座  
企画  
講座部会

## 国立劇場 文楽観劇

文楽座命名150年記念公演

### 演目：義経千本桜

源義経の流転を軸に義経の家臣で主君に愛妾・静御前の守護を命じられた佐藤忠信を中心とした物語。

・伏見稻荷の段 ・道行初音旅 ・河連法眼館の段

日時：5/13(金)

11:00開演(終演13:50)

定員：15名

観劇料：6,300円(正価7,000円)

会場：国立劇場小劇場(半蔵門)

## 参加者の声



2021年11月13日  
松桜会講座「路地めぐり」数寄屋橋公園にて

岡道子(旧姓 中村)(駒8)

「山手線の駅から歩く路地めぐりⅠ」に参加して  
「汽笛一声新橋を…」の新橋駅を出発して始まったこの企画も、七年の歳月を経て、十一月十三日に、最終駅有楽町駅で終了しました。  
第一回の東京駅近辺は、今はビジネス街となっていますが、江戸時代は町人の街で、職人が多く住んでいたそうです。時代の先端を行くビル街に、ひっそりと北町奉行所跡や、一石橋には迷子知らせ石標があったり、頭の中が混乱してしまいそうな時代のギャップを感じました。  
銀行発祥の地、東京証券取引所、電灯供給発祥の地には、渋沢栄一が関係していて、折りしも大河ドラマ「青天を衝け」と重なりました。  
二回目の有楽町駅では、南町奉行所跡に始まり、中央通りのカルテイエの前立つ電気灯柱跡の碑が。地面に鎮座していた神社が、ビルの十階に移っていたり…この企画をして下さった講座部の方に、厚く御礼を申しあげます。二十余年の差がある同窓生が、日頃は見落としている旧跡などを楽しみました。数年前までは、今年百一歳になられた藤原明子さんも参加メンバーでした。